

ふれあい情報

2019年2月19日(火) 第295号

■発行 日本退職者連合

■発行人 菅井義夫

■連絡先 〒101-0062

東京都千代田区神田駿河台3-2-11

<TEL> 03-5295-0507 <FAX> 03-5295-0541 <e-mail> ntr@sv.rengo-net.or.jp

2018年度政策・制度要求全国自治体要請行動の結果(中間まとめ)

増えた要請数と地方退連の地域での独自要求

退職者連合は、2018年7月の第22回定期総会で決定した政策・制度要求(年度要求)について、地方退職者連合が昨年末までに実施した自治体(都道府県、市区町村)要請結果の中間まとめを、2月13日に開催した全国事務局長会議に報告しました。

自治体要請の実施報告は、本年1月末締め切りで、北海道、奈良、兵庫を除く44地方退職者連合からありました。自治体要請行動は、2014年からスタート。当時の要請数は合計で168でした。今回は、昨年に引き続き500余りであり、4年間で約3倍に増えました。また、要請にあたっては事前学習会を開いたりする地方退職者連合が増えています。

2019年度の運動方針、政策・制度要求策定スケジュール

2019年度の政策・制度要求(「年度要求」)の策定スケジュールについては、以下のとおりとする。なお、今後、社会保障関連審議会や国会の動向に注意を払い、必要に応じて臨機応変に対処する。

- 3月20日(水) 第3回政策委員会
第8回三役会、第4回幹事会
(内容) ①2019運動方針(素案)②2019年度要求(素案)③低所得高齢単身女性問題(素案)提案・確認。
*①②③を地方退職者連合に送付
- 5月7日(火) 意見の締め切り
構成組織(産別・関連退連、地方退連)からの意見の締め切り
- 5月15日(水) 第10回三役会
第5回幹事会
(内容) 構成組織からの意見の取りまとめ
- 5月(調整中) 連合総合政策局との最終すり合わせ
- 6月12日(水) 第4回政策委員会
第11回三役会、第6回幹事会
(内容) ①運動方針案②政策・制度要求案③低所得高齢単身女性要求案を確認
- 7月11日(木) 2019年全国組織代表者会議
(内容) ①運動方針案②政策・制度要求案③低所得高齢女性要求案について意見交換
- 7月12日(金) 第23回定期総会
(内容) ①運動方針②政策・制度要求③低所得高齢単身女性要求を決定。

高齢者が安心なまちに

岡山退連 市長に要請書提出



黒田市長に要請書を手渡す山田会長(左)

▽認知症で事故など加害した場合の救済制度の検討といった25項目。医療・介護分野が中心になっている。

山田勇夫会長「倉敷市から3人が市役所を訪れ「高齢者が安心して暮らせるまちづくりに向け、対応をお願いする」と手渡した。

定年退職した元労働組合員でつくる連合岡山退連者連合(約9200人)は20日、社会保障制度の充実に向け要請書を黒田晋市長に提出した。

要請書は、訪問医療の充実など地域包括ケアシステムの推進▽低所得や単身の高齢者が安心して暮らせる場の確保▽特殊詐欺など消費者被害対策の強化

▲岡山退連の山田勇夫会長が玉野市を訪ね、黒田晋市長へ政策・制度要求の要請書を手渡す様子を報じる地元・山陽新聞の記事。(2018年12月20日、玉野市)

要請書は2015年度からの介護保険制度見直しを前に提出した14年12月以来、今回も県内の各自治体を出している。(松山定道)

要請行動を地元マスコミが報道

自治体要請にあたっては、地元のマスコミに事前レクチャーを行い、要請当日に取材してもらおう地方退職者連合が増えています。(右の記事参照) 退職者連合では、全国事務局長会議の場において、地域の会員へのニュース提供のためにも、退職者組織の会報や機関紙だけでなく、「県政記者会」などの協力関係づくりによる地元マスコミの積極的な活用を呼びかけました。

都道府県の特徴的な回答

地方退職者連合では、自治体への政策・制度要求の内容について第22回定期総会で決定された年度要求を基本とし

ながら、地域の独自課題をプラスして政策要請しています。また回を追うごとにその内容は、より地域に根ざしたものとなっています。以下は特徴的なものをまとめました。

地方退連	要求項目	動向(都道府県の回答)
北海道	カジノ賭博合法化について	IR整備法及び今後政省令で決定される詳細事項の内容を踏まえつつ、7月(2018年)に設置した有識者懇談会の意見を伺い、道としての基本的な考え方を取りまとめていく。
岩手	東日本大震災復興計画の推進について	第3期復興実施計画で漁業と流通・加工業の一体的再生、放射性物質の影響を受けた産地の早期再生と消費者の信頼確保、中小企業等の復興、新たな街づくりと商業機能の回復、魅力ある観光地域づくりを進める。
山形	8050問題について	ひきこもりの長期化で高齢者の親と無職の子が同居し、親の年金に頼るなど収入が少なく、社会から孤立して困窮する状況(8050問題・解説参照)が生じている。県では、アンケート調査実施、相談窓口「自立支援センター巢立ち」を設置している。
福島	原子力エネルギーに依存しない社会の実現について	県は復興の柱として原子力エネルギーに依存しない社会を目指し、2040年までに県内で使う全エネルギー相当分以上を再生可能エネルギーで生み出す目標を掲げ、再生可能エネルギー導入拡大を図っている。
群馬	健康増進事業の推進について	健康寿命の延伸及び高齢者の予防・健康づくりのため、関係機関や他職種と連携し、生活習慣病対策や介護予防対策を推進している。
千葉	地域公共交通の整備・再編成について	千葉県内でも都市部や農村部など、地域により事情が異なることから、市町村が地域の実情を把握し、住民ニーズを踏まえ、交通事業者や関係行政機関と調整しながら対応を図っている。
東京	高齢者の交通事故災害防止について	自転車でのスマートフォン等の使用は、道路交通法違反となるため、街頭における交通指導取締りを行うとともに、交通安全教育及び広報啓発を実施している。2015年から「自転車運転者講習」制度が始まっている。
長野	低所得者の居住セーフティネットについて	2018年4月現在、県営住宅15,000戸を整備。特に高齢者向け特定目的住宅74戸、高齢者配慮住宅(バリアフリー)2,315戸を整備。60歳以上は単身入居が可能。優先的入居や家賃の減免等環境整備を図っている。
静岡	地域公共交通について	交通弱者対策として「地域公共交通会議」を設け、デマンド方式を含め検討している。2016年度、県内1,854系統、628カ所に財政補助をしている。運転手不足もあり、2014年度に比べ1割減少している。タクシー券交付、買い物、通院むけのバス運行など市町で対応している。
岐阜	住宅セーフティネットについて	新たな住宅セーフティネット制度の下で、不動産団体、福祉関係団体、市町村や県の住宅部局や福祉部局が会員となって居住支援協議会を設置している。協議会では制度の説明や情報の提供を図っている。
三重	障がい者雇用について	2018年10月「障がいの有無に関わらず、誰もが共に暮らしやすい三重県づくり条例」の啓発を図るため、「みえ出前トーク」において県民の集まる場に直接出向いての説明や、障がい者相談員研修、UDアドバイザー(解説参照)団体研修会等で条例の趣旨・特徴など説明を行っていく。
新潟	高齢者の消費者被害防止対策について	高齢者からの相談は、毎年度の相談件数、相談の傾向等を県消費生活センターがまとめて公開。今後とも行政や関係機関・団体等と連携し、消費者被害に遭わない自立した消費者を育てる啓発活動を進めていく。

* 要請と回答の内容は、退職者連合のホームページに掲載しています。

福井	認知症サポーターの養成と制度の充実について	県の「認知症サポーター」数は人口割合から見て全国的に高く、認知症に対する県民の理解度は高い。さらなる養成の強化とサポーターに対してのステップアップ講座の実施や、オレンジリングのPRに努めていく。
和歌山	防災対策について	南海トラフ地震等の自然災害を想定し、避難所の確保が重要と考えている。現在、1,529カ所を避難所に指定している。「わかやま防災力パワーアップ補助金」等により市町村を支援し、今後とも多くの避難所確保を市町村に働きかける。
京都	正規雇用の拡大実現について	府では雇用の質的向上にも重点を置き、「第4次京都府雇用創出・就業支援計画」(2014年から2017年度)を策定。「4年間で3万人の正規雇用創出」を目標に取り組んだ。結果、4万4千人の雇用の拡大に繋がった。
山口	公共交通ネットワークについて	通学や高齢者の通院など生活に必要な地域公共交通の維持・活性化のため、各市町や事業者への支援を要請。運転卒業証制度の支援拡充については、現行制度の活用状況を把握し、県議会等で取組む。
徳島	介護職員の処遇改善について	昨年度から県版「介護助手」制度を始め、多くの介護助手を非正規から正規職員とすることができた。2017年は30人の介護助手を募集し、153人の応募で28人が正規雇用となった。2018年度はこの枠を50人に増やした。
愛媛	高齢者の消費者被害防止対策の強化について	法務省等の公的機関を偽り、中高年女性を対象に葉書や封書を送り付け、現金を騙し取る手口の架空請求に関する相談が2017年は2,297件、2018年は上半期で1,499件寄せられた。出前講座で被害防止を呼びかけている。
長崎	国境離島新法について	新法の交付金活用で、雇用機会の拡充などで人口増に取り組んでいる。結果、毎年1,000人の人口減が続いてきた中、2017年から移住者の増加など改善がみられる。今後は雇用機会拡充事業のフォローアップを図る。
大分	低所得・要介護高齢者・独居老人が安心して暮らせる居住の場の確保について	「おおいた高齢者いきいきプラン」に基づき、耐震化未済施設を中心に整備を行い、入所者が安心して暮らせる居住環境づくりに努めている。今年度は養護老人ホームでの入所待機者解消を図るための整備を行っている。
宮崎	健康増進事業の推進について	健康寿命を「男女とも日本一」にする目標の下、生活習慣の改善や疾病の発病予防・重症化予防、介護予防に取り組んでいる。健康づくりでは賞罰、強制・統制ではなく、個人が自主的に行う支援を行っている。

＜解説＞ * 8050問題: ひきこもりの長期化、高齢化から引き起こされる社会問題。主に50代前後のひきこもりの子どもを80代前後の親が養っている状態を指し、経済難からくる生活の困窮や当事者の社会的孤立、病気や介護といった問題によって親子共倒れになるリスクが指摘されている。
* UDアドバイザー(ユニバーサルデザイン): 障がいの有無、年齢、性別、国籍、人種等にかかわらずさまざまな人々が気持ちよく使えるよう都市や生活環境を計画する考え方。

要請した都道府県、市区町村の一覧

地方退職者連合が要請した自治体は以下の通りです。実施数は都道府県が44、市区町村が353となっています。また国会議員要請が33、地方議

員要請が、62です。なお低所得高齢単身女性問題に関する政策・制度の要求を実施した地方退職者連合は13ありました。

1. 都道府県への要請

北海道、青森、岩手、秋田、山形、宮城、福島、群馬、栃木、茨城、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨、長野、静岡、愛知、岐阜、三重、新潟、石川、福井、滋賀、京都、奈良、大阪、兵庫、和歌山、鳥取、岡山、山口、香川、徳島、高知、愛媛、福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄

* 富山、島根、広島(西日本豪雨災害の為)は本年度未実施、* 奈良=7月回答、兵庫=3月回答

2. 市区町村への要請

- 青 森＝十和田市、弘前市、むつ市、八戸市、五所川原市、つがる市、青森市
- 秋 田＝秋田市
- 宮 城＝仙台市、白石市、岩沼市、塩釜市、石巻市、多賀城市、気仙沼市、東松島市、登米市、栗原市、大崎市
名取市、角田市、富谷市、美里町、松島町
- 福 島＝福島市、会津若松市、郡山市、いわき市、白河市、須賀川市、喜多方市、相馬市、二本松市、田村市
南相馬市、伊達市、本宮市、川俣町、国見町、桑折町、猪苗代町、磐梯町、西会津町、石川町、三春町
棚倉町、矢吹町、小野町坂下町、大玉村、北塩原村、西郷村
- 群 馬＝前橋市
- 栃 木＝日光市、那須烏山市、下野市、那河川町
- 茨 城＝水戸市他全市、茨城町他9町、東海村他1村
- 千 葉＝千葉市、野田市、市原市、君津市、木更津市、袖ヶ浦市、富津市
- 神奈川＝横浜市、川崎市、相模原市
- 静 岡＝静岡市、菊川市、藤枝市
- 愛 知＝名古屋市、春日井市、小牧市、清須市、北名古屋市、瀬戸市、尾張旭市、豊明市、日進市、長久手市
半田市、常滑市、東海市、知多市、大府市、津島市、稲沢市、愛西市、弥富市、あま市、一宮市、犬山市
江南市、岩倉市、豊田市、みよし市、岡崎市、西尾市、碧南市、刈谷市、安城市、知立市、高浜市、豊川市
蒲郡市、新城市、豊橋市、田原市、豊山町、東郷町、東浦町、阿久比町、武豊町、美浜町、南知多町
大治町、蟹江町、大口町、扶桑町、幸田町、飛島村
- 岐 阜＝岐阜市、羽島市、瑞穂市、本巣市、山県市、大垣市、各務原市、関市、美濃市、可児市、美濃加茂市
郡上市、多治見市、瑞浪市、恵那市、中津川市、下呂市、高山市、飛騨市、加茂郡町村会、揖斐川町
神戸町、安八町、垂井町、御嵩町
- 三 重＝津市、伊賀市
- 新 潟＝十日町市、糸魚川市、長岡市、見附市、上越市、妙高市、佐渡市
- 石 川＝金沢市、七尾市、小松市
- 京 都＝京都市
- 和歌山＝和歌山市
- 大 阪＝大阪市、豊中市、池田市、箕面市、吹田市、摂津市、茨木市、高槻市、枚方市、交野市、寝屋川市、守口市
門真市、大東市、四条畷市、東大阪市、八尾市、柏原市、羽曳野市、藤井寺市、富田林市、河内長野市
松原市、大阪狭山市、堺市、高石市、泉大津市、和泉市、岸和田市、貝塚市、泉佐野市、泉南市、阪南市
豊能町、能勢町、島本町、太子町、河南町、忠岡町、熊取町、田尻町、岬町、千早赤阪村
- 鳥 取＝鳥取市、倉吉市、米子市
- 岡 山＝岡山市、倉敷市、津山市、玉野市、笠岡市、井原市、総社市、高梁市、新見市、備前市、瀬戸内市、赤磐市
真庭市、美作市、浅口市、和気町、早島町、里庄町、矢掛町、鏡野町、勝央町、奈義町、久米南町、美咲町
吉備中央町、西粟倉村、新庄村
- 徳 島＝阿南市、三好市、美馬市、海陽町、牟岐町、美波町、那賀町、上板町、藍住町、石井町、東みよし町、上勝町
神山町
- 愛 媛＝松山市、四国中央市、新居浜市、西条市、今治市、宇和島市
- 山 口＝山口市、岩国市、周南市、宇部市、下関市
- 高 知＝田野町、本山町、馬路村、日高村
- 福 岡＝大牟田市、筑後市、八女市、みやま市、柳川市、久留米市、大川市、春日市、那珂川市、筑紫野市、大野城市
太宰府市、福岡市、糸島市、古賀市、福津市、宗像市、北九州市、太刀洗町、大木町、筑前町
- 佐 賀＝佐賀市、鳥栖市、唐津市、伊万里市、小城市、神埼市、多久市、基山町、上峰町、みやき町、吉野ヶ里町
有田町
- 大 分＝中津市、豊後高田市、国東市、杵築市、別府市、大分市、由布市、佐伯市、日田市、竹田市、宇佐市
豊後大野市、日出町、九重町、玖珠町
- 長 崎＝長崎市、佐世保市
- 熊 本＝熊本市
- 宮 崎＝都城市、日向市
- 鹿児島＝志布志市、伊佐市、垂水市、鹿屋市、曾於市、鹿児島市、薩摩川内市、始良市、いちき串木野市、阿久根市
霧島市、南さつま市、日置市、奄美市

以上